

広報

# 今 帰 仁 な き じ ん

毎月1日発行

2000

7月

NO.296



今帰仁御神

### ●今帰仁村の人口

男4,789人(+4) 女4,751人(+12) 計9,540人(+16)  
世帯数3,372戸(+10) 平成12年5月31日現在



勇壮で力強い

權さばきに熱い声援

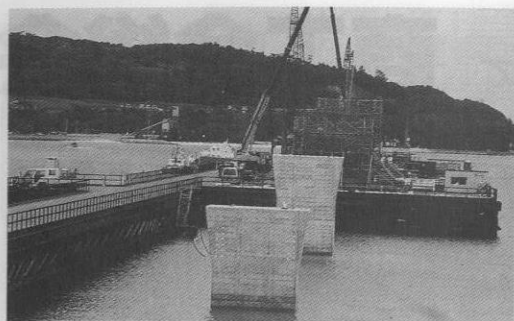
航海の安全と豊漁を願い行われる村の伝統行事「海神祭」(主催・今帰仁漁協)が六月十八日、運天漁港において盛大に開催された。

ウミンチュ(漁民)が乗り込んだ「御願パリー」では村長の打ち鳴らすドラの音を合図に三漕の船が疾走。力強い權さばきで競いあう姿は、かつて小船を巧みに操り、大海原を駆けつけた海洋民族の勇姿を見ることができた。

この日は、日曜日とあって多くの家族連れで賑わい、今年から新たに始まった「中学生パリー」には岸壁から一段と大きな声援が送られた。運天森にも「パリー」鐘が響きわたる、いよいよ本格的な夏の到来です。

### 今帰仁村民憲章

- 一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を



### 順調に進む古宇利大橋整備事業 進捗状況54%

(平成十二年三月末現在)

▲着々と工事も進み、もうすぐ待望の夢のかけ橋が…  
平成十五年度の開通を目指し、着々と工事が進められている古宇利大橋橋梁整備事業。本年度より下部工の工事を進めながら、上部工（橋げた）も並行して取りかかることになっており、その上部工の安全祈願祭が名護市屋我地の済井出地内で関係者八十人を集めて取り行われた。

総事業費二百億をかけ、平成五年から始まった工事は、現在、下部工二十六基の内、十八基までを発注済である。普通、下部工の基礎工事は二十五〜三十メートルの深さまで杭打ちするところ、地層が複雑に変化しているため、深い所で六十六メートルまで打ち込むなど、従来の橋梁よりも杭長が長くなっている。気になる耐震構造は阪神大震災や関東大震災並みの地震にも耐えられ、耐用年数は百年持つ強度で施工されているとのこと。

来年の三月までには全体の76%まで進む見込み。今後次第に屋我地側から伸びていく橋の姿が見られるという。

村の発注する建設工事などの契約から暴力団を排除しようとして六月十五日、村役場において村と本部警察署（東恩納

### 暴力団はお断り！

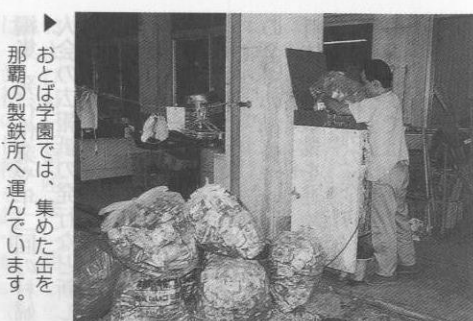
盛義署長が関係者の立会いのもと今帰仁村建設工事等の契約から暴力団排除に関する協定書を取り交わした。



一人ひとりが考えたい  
飲み終わった後の空き缶。今回のゴミゼロ・クリーン作戦で感じたことは集められたゴミの中に空き缶がとて多いこと。飲み終わった空き缶はスチール缶とアルミ缶に分け、リサイクルすると再び飲料缶のほか車のボディや建築資材になります。



① ポイ捨てしないできちんと空き缶入れに入れること。  
飲み終わったら  
② 捨てる場所がなかったら、持ち帰ること。  
一人ひとりの小さな心がけがゴミを減らし、資源に変えるのです。



おとば学園では、集めた缶を那覇の製鉄所へ運んでいます。

### 村内一斉に環境美化運動

# 5月30日はゴミゼロの日

きれいにしたい私たちのむら



▲区長の説明を受ける区民の皆さん（謝名区）

五月三十日の夕方五時三十分。今帰仁村内各地で、村民一斉にゴミゼロ・クリーン作戦が行われた。この環境美化活動は、村環境美化推進協議会の取り組んでいるクリーンアップ事業の一環で五月三十日をゴミゼロの文字にかけて、広く地域で環境美化に取り組みようと呼び掛けた。

### ゴミゼロ・クリーン作戦 多くの村民が ゴミ拾いに汗を流す

この日、村内の各ビーチや主要道路沿いでは、各名、各事業所ごとに総勢九百五十人が空き缶拾いや草刈り作業に汗を流した。参加者の一人は、「美化作業のボランティアで、自分の心までもきれいになったような気がする」と笑顔をみせ作業に精をだした。

村環境美化推進協議会では、「この活動が自主的な地域の美化運動となりゴミ投棄防止の啓発につながれば」と話し、毎年五月三十日をゴミゼロの日として位置づけ、環境美化に取り組むこととしている。



▲越地区 ▲天底区 ▲仲宗根区 ▲上運天区

### 港や通学路を清掃

古宇利小学校  
五月三十日、古宇利小学校（大城成孝校長）でも児童、生徒、職員総勢六十五人がゴミゼロの日に古宇利漁港や通学路周辺の空き缶拾いやゴミ拾いを行った。

普段気付かない場所を丁寧に拾いはじめるようになった。参加者はあらためてゴミの多さに驚きを見せた。

大城校長は「子供たちが島をきれいにしていくことを通して何かに気付き、それを実践することで住みよい地域づくりにつなげていけることを期待したい」と話した。



▲またたく間に集まるゴミの山



▶まつり期間限定の「特売すいか」が大人気



### 第3回 「すいかの里・今帰仁をPR」

# スイカまつり

今年で三回目を迎える「スイカ祭」(主催・今帰仁スイカ部会/協賛・JAやんばる・村役場)が六月十七・十八日の両日、今帰仁の駅「そーれ」を主会場に開催された。

今回は、新しくスイカ品評会やお楽しみ抽選付きのスイカ特売会など、より一層「すいか」をメインとしたプログラムが用意された。コーナーの一角では北部農林高校の食品科学科の生徒六人が、スイカを利用した「スイカ健康酢」を紹介し、その研究成果のパネル展示と「スイカ酢」の試飲で、新しいスイカのかし方をアピールし注目を浴びた。



▲すいかのカービング(彫刻)には子ども達の目もくぎづけ

また、野菜や果物を素材にした「農の生花」展やすいかのカービング(彫刻)の実演なども開かれ、繊細な匠の技で訪れた人の目を魅了させるなど、連日、イベントを盛りながら、安いスイカを買い求める人で賑わいを見せた。

- スイカ品評会結果
- 村長賞 (一般スイカ部門) 山城 嘉 (兼次)
  - 普及センター長賞 (大玉スイカ部門) 仲宗根 明 (今泊)
  - JA組合長賞 (ジャンボスイカ部門) 与那嶺正人 (崎山)
  - 議長賞 (立体栽培の部) 島袋資高 (兼次)



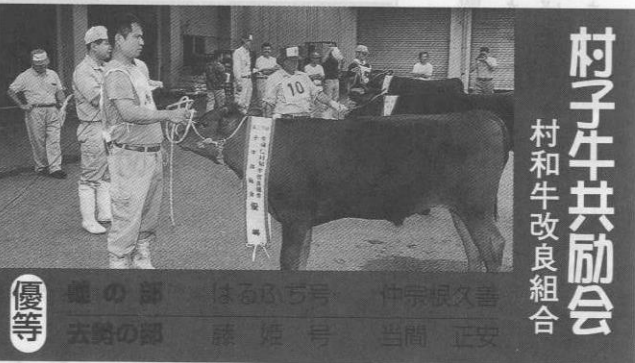
▶76kgのジャンボスイカ。見学者親子3人と同じ重さだそうぞす (沖縄市富岡さん一家)

- 雌牛の部
- 優等 是るふぢ号
  - 優等 仲宗根久善
  - 一等一席 ふじこ号
  - 一等二席 我那覇隆久
  - 去勢牛の部
  - 優等 藤姫号
  - 優等 当間正安
  - 一等一席 茂金号
  - 一等二席 野原繁伸
  - 一等三席 平一三三号
  - 一等四席 平山良智

## 村子牛共励会 村和牛改良組合

子牛の肥育技術の向上を目的に村子牛共励会(主催・村和牛改良組合)が六月八日、村セリ市場で開催された。

この日は村内の繁殖牛生産者から雌の部、去勢の部に巡回審査をパスした二十頭の子牛が出品された。審査は、発育度、栄養度、体積、足の強さ、品位格など全体のバランスを様々な角度から判断し優良を決める。今回審査に当たった北部家畜保健衛生所の主任技師、比嘉喜政さん



優等



▲新役員が紹介される

## 活力ある 村をめざして 商工会総会

### ■新三役決まる

会 長 宮城 康吉 (今帰仁建材)  
副会長 座間味 薫 (座間味タイサービス)  
副会長 仲宗根 順子 (レストラン リオ)

村内に事業所をもつ商工業者の代表六十二人が参加した定期総会が五月二十三日、村商工会館で開かれた。総会では、昨年度の事業報告や本年度の予算承認、任期満了に伴う役員の変更が行われ、これまでなじみ深い商工会「婦人部」の名称をより広範囲な年齢層

6月10日 商工会の日  
「花いっぱい運動」実施

商工会では「花や緑で心やすらぐ今帰仁を創ろう」と六月十日・商工会の日を記念し「花いっぱい運動」が天候不良により一日遅れて琉球銀行今帰仁支店前で行われた。当日は無料配布用の「花の

苗」二百鉢が準備され、会員から道ゆく人に手渡し美しい環境づくりの協力を呼び掛けた。

また、商工会青年部・女性部でも国道沿いの花壇などに花を植える活動が行われ、村の環境美化に一役を担った。



▶「花いっぱい村づくり」と苗の無料配布を行う。

今帰仁村まつり

8月26日(土)・27日(日)

村運動公園 闘牛場



▲総会後は食べて飲んで親睦を深める

## 村婦人会 定期総会

「心の通じあう、潤いのあるふるさとづくり」を合言葉に村婦人会の総会が五月二十九日、村コミュニティセンターで行われた。

会員八十人を集めた総会では、各種団体とのネットワークづくりや環境問題、社会浄化運動の推進など具体的な目標を掲げ活動していくことを確認した。

我那覇トシ子会長は、「今年度は村婦人会五十周年記念史の編集、発行作業や年一回の村婦人会の広報紙の発行など新しい試みも計画されており、これまで以上に会員相互の協力と連携が必要」と呼び掛けた。

今年度は会長、副会長以外の全ての役員で交代があり、新体制で事業を進めていく。

また、恒例の美化コンクールの表彰式では仲尾次区と呉我山区が優秀賞を受賞し、会場から大きな拍手で祝福された。



▲多くの会員を集めた定期総会



# 第十八回村青少年の主張大会

## それぞれの目線で堂々と語る



▲自らの体験をもとに意見を述べた6人の弁士

秀賞に「国際人の一人をめぐって」と題し、発表した当間若菜さん（今帰仁中三年）と「自分を変えて」と題し、発表した小波津弘美さん（兼次中三年）また、高校の部では

村内の中学生、高校生が日ごろ思う様々な事柄を題材に自ら考え発表しようとして「第十八回今帰仁村青少年の主張大会」（主催・村教育委員会、村青少年協）が六月三日、村コミュニティセンターで行われた。

大会には、村内四つの中学校と北山高校からあわせて六名の生徒が参加し、それぞれの意見を堂々と主張した。

「輝いて生きる」について話した岸本江利香さん（北山高校一年）がそれぞれ選ばれた。なお、優秀賞（中学の部）の二人は九月四日に行われる国頭地区大会に村代表として派遣される。



優秀賞  
国際人の一人をめぐって  
今帰仁中学校三年 当間 若菜さん

とらえた人権や現代社会の矛盾やひずみを鋭くついた熱く力強いパフォーマンスを披露した。なお今回、発表された作品は優秀賞から順次広報で紹介していきます。

私はよく、北谷町などに買い物に出かけます。そこを歩いている時、思わず逃げ腰になってしまうことがあります。金色の髪、青い瞳、わた

しの二倍近くはあろうかと思う身長。そう、外国人を見かけた時です。私は、容姿も言語も違う外国人というものが苦手、彼らと関わりたいくないという気持ちから、目を合わせないよう話しかけられないよう避けてきました。

そんな時、マリッサ先生との出会いがありました。アメリカからいらしたマリッサ先生は、日本語を充分理解できない中で、私たちに積極的に話しかけ、コミュニケーションをはかろうと一生懸命です。言葉の壁を乗り越えようとする姿が、わたしたち生徒とのスキップに表れています。そんな中でマリッサ先生は、「自分の国に対する誇りや異文化に対する興味・関心は

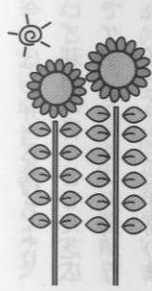
だれもが同じだ」ということを話してくれました。私は、そのことを自分の肌で感じたいと考え、チャンスを生かし、アメリカンスクールへの体験入学を決意しました。

しかし、この一日の体験は、わたしの外国人に対する苦手意識を大きく変えるものになったのです。私自身

身の視野のせまさを反省させられる体験でした。私たちの沖繩は、島の面積の約二十パーセントがアメリカ軍基地という大きな問題を抱えています。この問題は、この問題として、もちろん私たち中学生でも考えなければならぬことです。が、私はアメリカンスクールへの体験入学ができたのも、沖繩の特色の一つだと思えます。その特色を生かし、交流の機会が増えることによって、私たちはお互いに偏見をとり払うことができ、またお互いの理解へとつながるのではないのでしょうか。私自身、体験入学を通して、そのことを確信しました。

ことも難しい時代ではありませんが、私は、国際社会の中に生きる一人を目差し、これからも、国際交流の機会を生かし、言葉や文化の壁をのり越えられるよう努力していきたいです。

氏名	学年	演題
優秀賞	当間 若菜	今帰仁中3年 「国際人の一人を目指して」
〃	小波津弘美	兼次中3年 「自分を変える」
優良賞	嘉数 悟志	今帰仁中2年 「海からのメッセージ」
〃	神谷 沙樹	湧川中3年 「手伝いを通して学んだ事」
〃	小波津 俊	古宇利中3年 「卓球を通して」
高校の部		
優秀賞	岸本江利香	北山高校1年 「輝いて生きる」



### 今帰仁小学校 薬物絶対ダメ!!

本部署が薬物乱用防止教室

覚せい剤やシンナーなどの薬物の怖さと恐ろしさについて理解してもらおうと本部署署（東恩納盛義署長）が今帰仁小学校の高学年を対象に薬物乱用防止教室を行った。

講話に立った金城正巴警部補は「一度だけという好奇心や遊びのつもりでも、心や体が

平成十五年度の村内中学校の統合にあたり、見知らぬ他校の友達と突然一緒にいるという不安を取り除こうと新しく生まれ変わる中学校に入学する村内全六年生の交流会の持ち方について研修会が開かれました。

研修会には、村内の小学校児童会役員と中学校生徒会役員が集まり、今帰仁中学校の生徒会の進行で、それぞれの学校で話し合ってきた交流会の内容を発表しあい、活発な意見交換を交わしました。中にはキャンペーンやポスター

大会などユニークな意見も飛び交うなど約一時間にも及ぶ協議でスポーツ大会（ドッジボール）とゲームを交えたレクリエーション大会の両方を取り入れた交流会を行うことに決定し、中学生が運営面をリードしていくことも確認しました。

日頃はそれぞれの学校でリーダーとして活躍している子供たちが一堂に会した素晴らしい研修会は、本村の二十一世紀を担う子供たちの頼もしい姿を確認することができました。

供たちに覚せい剤をはじめとする薬物乱用防止に対する意識を高めるため各学校で講演を重ねている。



▲子ども達を前に薬物の恐ろしさについて話す金城正巴警部補



# むらの話題

皆様のホットな情報、ご意見、ご感想を広報なきじんにお寄せ下さい。

あて先：今帰仁村字仲宗根219番地  
今帰仁村役場総務課広報係まで  
TEL.0980-56-2101 FAX.0980-56-4270

グラウンドゴルフで  
さわやかな汗  
与那嶺



区民のふれあいと健康づくりを目的に与那嶺区で区民運動会が開かれた。

今年はお弁当を持ちより、でいご荘前の青々とした芝広場でグラウンドゴルフ大会が行われ、子どもからお年寄りまで入り混じり賑やかに楽しいひとときを過ごした。

また休憩所のテント内では子供たちが不要になったおもちゃや本を持ち寄ったミニバザーも開かれ、ちびっこ店員のかわいい声がかましました。

子供たちを見守る父母からは「今まで捨てていた不要品も次のバザーのために取って置くなど、物を大切する心が自然に芽生えた」と喜んだ。

区民運動会・  
新種目に大笑い  
渡喜仁

渡喜仁区では村運動公園ホッケー場において恒例の大運動会が開催され、多彩な種目に区民の皆さんがさわやかな汗を流した。

中でも水を入れたベットボールをボーリングのピンに見立て、バスケットボールで倒す、新種目の「渡喜仁ボール」には長蛇の列ができ、思うようにいかない参加者の投げ



湧川の自然・歴史・文化にふれる  
湧川校の先生が地域めぐり

「子どもたちの住む地域の自然・歴史・文化を知ろう」と湧川小中学校(我喜屋校長)職員二十人が地元の方の案内で地域めぐりを行った。

出発に先立ち与儀常次区長から「今日の皆さんの先生です」とユモアを交えて、地元先輩の嘉陽宗哲(82)さんと嶺井政明(72)さんが紹介され、その後、お二人の案内で字内に二カ所にある慰霊の塔や拝所、宿道などをめぐり、古くからの言い伝えを交えな

## カメラ写したんです

「カメラ 写したんです」のコーナーではあなたのユニークでおもしろい傑作写真を募集しています。おところ、お名前、コメントをお書きの上、上記広報係までお寄せ下さい。

予防接種会場(保健センター)にて

(父) あっち向いとけ!! 見たらよけい痛いよー。  
(子) 父ちゃん、あごの方がいたいよー。

が三時間かけ、くまなく校区内を見学した。

参加した先生からは「地域を題材にした授業を取り組む上でも貴重な体験」「子供たちに、地元を見つめる確かな目を養い、郷土愛を育む指導に生かしたい」とそれぞれ感謝の言葉を述べた。

視察後は、公民館において青年会や年配の方も交えた交流会も行われ、互いの親睦を深めた。

湧川小中学校では、今年に



嘉陽宗哲さんから「前田御願」についての説明を受ける

まだまだガンジューよー!  
青空のもと運動会



▲お菓子を魚に見立て釣りあげる「魚釣り競争」

五月二十七日、さわやか青空のもと、老人福祉施設・乙羽園で恒例の運動会が開かれた。

この日は、入園者のご家族をはじめ、高校生や看護学校生、おとば学園から大勢のボランティアの皆さんも参加し、ボール渡しリレーや玉入れ競争などの多彩な種目を楽しんだ。また中でも、まわりにはひととき大きな声援が

乙羽園

送られ会場内からご家族が飛び出し手助けする一幕も見られるなど、終始なごやかな雰囲気の中で競技が進められた。

また、競技の合間を利用して昨年末に定年退職を迎えられた前園長の高良文雄氏のこれまでの功績を称え我喜屋繁・理事長と家族会より感謝状と記念品が贈られ、同氏の後任として我喜屋梨枝子氏が新園長に就任したことを報告しました。

スイム(水泳)・バイク(自転車)・ランニング三つのスポーツを続けて行うトライアスロン。シドニーオリンピックでは正式種目となり、沖縄でも適した環境からいくつかの大会が開かれています。今回、北谷町で開催されたトロピカル・トライアスロン大会には「スポーツクラ

SCなきじんの子どもたち  
トライアスロン初挑戦!  
200m泳ぐ(Swim) 7200m乗る(Bike)  
2000m走る(Run)

日帰り遠足で  
南部戦跡めぐり

謝名区では世代間の交流とお互いの親睦を深めようと今年度は学事奨励会と敬老会の行事をまとめた日帰り遠足が行



▲すごい! 初挑戦ながら全員完走!

たチャレンジしたい」と完走の喜びを話してくれました。

今帰仁には練習する素晴らしい施設が整っています。泳いでバイク(自転車)に乗って走る練習を積み、来年はあなたもチャレンジしてみてもいいですか。

スポーツクラブなきじん  
代表.. 矢貫明子

その中、今年四月に新しくオープンした平和祈念館の見学では、参加した親川千世子さん(謝名十七)がなんと記念する入館十万人目の観客となり、職員からテレフォンカードなどの記念品が送られた。



▲「平和の礎」前にて戦没者をとむらう



▲記念の十万人目の証明書を手にし喜ぶ親川千世子さん



### 九州高校総体/陸上競技南九州地区大会

#### 光る！今帰仁出身 高校生の活躍

## 大城夏希さん (中部商)

女子(やり投げ・円盤投げ)で**二冠達成**

## 大城慎也くん (那覇西)

男子やり投げで**三位入賞**



大城夏希さん (中部商業高校3年)

宮崎県総合運動公園陸上競場において六月十六～十八日の三日間にわたり開催された九州高校総体の陸上競技・南九州地区大会で今泊出身の大城夏希さん(中部商)が女子投げの二種目(やり投げ、円盤投げ)で優勝を飾った。しかし、狙っていた最終日

の砲丸投げについてはわずかの差で二位となり、惜しくも三種目制覇には届かなかった。大城さんは、兼次中学時代から頭角を表し、投てき指導を専門とする知念信勝先生を慕って、中部商業高校に進学した。天性の素質を生かし一年生のころから国体に出場するなど県内では常に上位の成績を納め、昨年は、二年生ながら県高体連陸上競技女子の部の最優秀選手にも選ばれた。指導する知念先生は「運動能力とセンスが抜群によい、まだまだ伸びる要素を秘めている」と話し「今回の二種目制覇はよくやった」と教え子の活躍をたたえた。しかし、本人は狙っていた三種目制覇を逃し「少し残念」と満足していない様子。「全国大会までに技術面を鍛えなおし、専門のやり投げで三位入賞を目指したい」とすでに次の目標に向かって抱負を語った。

また男子やり投げでも天底出身の大城慎也くん(那覇西)が59M06で三位に入る健闘を見せ、共に八月に行われ

る全国大会に出場する。そのほか、北山高校の喜屋武綾乃さん(仲宗根)は女子やり投げで惜しくも全国大会出場権(六位以内)は逃したものの八位入賞の好成績を納め、また、男子一五〇〇M予選では兼次出身の諸喜田寿くん(沖繩工)が四分五秒の好タイムを記録した。



### 見せた！今帰仁旋風

#### 北部地区夏季職域野球大会

#### 優勝

### 今帰仁球友会 (成年)

### 今帰仁クラブ (B組)

結果は、今帰仁球友会(成年)今帰仁クラブ(B組)が優勝。今泊クラブ(B組)今帰仁マリィズ(C組)が準優勝の成績を納めた。

今回成年の部で優勝した今帰仁球友会は過去、県大会において二度優勝の経験を持つ古豪。どのチームも守りを中心とした堅実な野球を持ち味とする上位常連チームで今後も各大会での今帰仁勢の活躍が期待される。

#### 個人賞

- 殊勲賞 山城義克(玉城)
- 敢闘賞 与那嶺誠(北山33)
- 打撃賞 一位 山城 亮(玉城) 二位 新城 敦(北山33)

なお個人賞は次のとおり

北山33	0	1	0	0	3	6	1
玉城	2	2	0	0	0	12	X
						16	

### 玉城チーム優勝V4

#### 村ソフトボール大会



村内より十二チームが参加して始まった村ソフトボール大会(主催…村体育協会)の決勝戦が六月十七日、運動公園・サブグラウンドにて行われた。優勝候補の玉城チームと今年初出場で新鋭の北山33チームの戦いは、序盤、玉城チームの優位で

## 後世に残そう今帰仁グスク② 北山の拠点だった今帰仁グスク

かつての琉球国の領域には数多くのグスクがある。沖縄本島北部(山原)にも四十余りのグスクがあるが、中堅クラスのグスクに根謝銘グスク(国頭)、羽地グスク(羽地)、今帰仁グスク(本部半島)、名護グスク(名護)、金武グスク(金武)がある。これらのグスクを拠点とした領域は、後に間切(現在の村)の区域へと展開する。その発展過程は防衛的グスクの形成と同時に按司(世の主)の支配力の伸長であったにちがいない。

十二、三世紀頃から沖縄本島は北山・中山・南山の三山鼎立時代となり、北山は今帰仁グスクを拠点に山原全域を支配下に治めた。なお、北山滅亡後作成された「海東諸国紀」という地図には今帰仁グスクが「伊麻奇時利城」、「お

もうさうし」などでは今帰仁のことが「みやきせん」と表記されており、「今帰仁」の漢字が当てられるのは近世初期からである。三山鼎立時代に君臨していた北山王として怕尼芝・珉・攀安知の三人の名前が確認されるが(十四～十五世紀初頭)、明国(中国)との交易によって今帰仁城跡に数多くの遺物を残した。このような今帰仁グスクを中心とした支配権力の形成が、中・南部と異なった文化の形成につながっていったにちがいない。

尚巴志によって北山(一四一六年又は二二年)と南山(二二一九年)が滅ぼされ中山を中心とした統一国家が成立した。各地のグスクに居住していた按司は、一五二三年首里に集居させられ、多くのグスクは機能を失うが、例外的

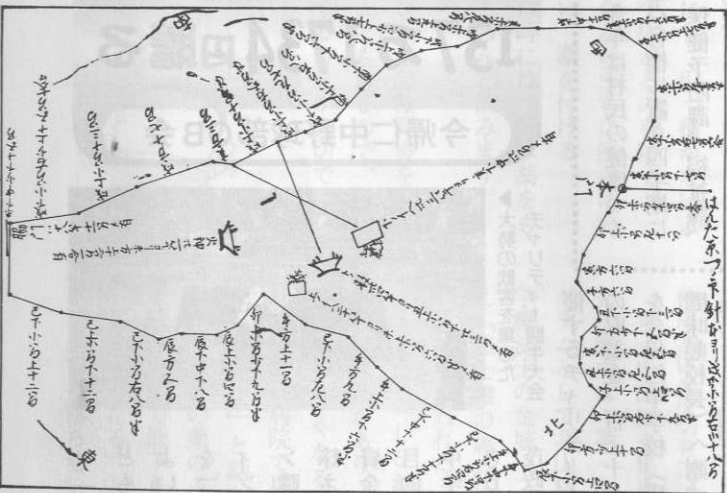
#### 第二監守時代、今帰仁グスク

今帰仁グスクには監守制度が敷かれ今帰仁按司が派遣され城内に住まった。監守一族は一六六五年首里に引き揚げ、その後今帰仁グスクは祭祀の場となった。

クで監守を勤めた今帰仁按司とその一族の多くは運天の大北墓に、一世は首里の玉陵、三世は今泊の津屋口墓(アカン墓)葬られている。

世界遺産のグスク群の一つとして今帰仁城跡が登録されようとしている。私達は「今帰仁の歴史と文化」をしっかりと学びアピールする責務を負っている。

仲原弘哲(歴史文化センター)



▲1742年に描かれた「今帰仁旧城図」(『具志川家家譜』より)

### 謝名アヤチ獅子保存会に助成金

#### 財「安田生命から贈呈

このほど、謝名区アヤチ獅子保存会に(財)安田生命クオリティオブライフ文化財団の行う「平成十二年度地域の伝統文化助成金」の贈呈式が安田生命沖縄支社で行われた。

この助成制度は同財団が「地域の伝統文化の継承発展、特に後継者の育成に必要な諸活動」に対して贈られる。今回助成を受けた同保存会の桃原惣福会長は、「獅子の整備、手軽に運搬、設置可能な舞台設備を整え、後継者の育成に積極的に取り組むたい」と喜びを語った。



▲助成金目録を受けとる桃原会長



# 社会教育の充実を目指して 関係各委員に委嘱状交付

村教育委員会では四月一日付けで社会教育行政に関係する、社会教育委員五人、公民館運営審議委員五人、体育指導委員十人の方に委嘱状を交付しました。委嘱された各委員の皆様は今後、二年間、村社会教育の充実に向け職務に当たることになりました。

## 社会教育委員



社会教育委員  
議長 上間久武さん

議長・これまでの社会教育の成果を行政内の横の連携でさらに充実を図りたい。また、社会教育施設の調査研究などにも手掛け、村民のニーズを行政に反映させたい。

役職	氏名	在職年数
議長	上間 久武	四年
副議長	新城 堅一	三年
委員	謝花 勝子	三年
委員	我喜屋 稔	二年
委員	玉城みちよ	初

## 公民館運営審議委員



公民館運営審議委員  
委員長 上間吉夫さん

委員長・生涯学習の時代、村民の学ぶ環境作りと学ぶ意欲の手助けができるよう公民館事務局と共に努力したい。

役職	氏名	在職年数
委員長	上間 吉夫	四年
委員	三輪 茂穂	六年
委員	新垣 侃	三年
委員	謝花 良俊	初
委員	大城 成孝	初

## 体育指導委員



体育指導委員  
会長 嘉陽宗敏さん

役職	氏名	在職年数
会長	嘉陽 宗敏	二十五年
副会長	上地 勝則	十三年
委員	伊良波悦子	十五年
委員	与那 啓恵	十五年
委員	与那嶺敏子	十年
委員	上原 康則	五年
委員	仲宗根武志	三年
委員	与那嶺 誠	初
委員	儀保 嘉幸	初
委員	宮里すま子	初

会長・今年は村民の健康づくりを重点目標に置き四半期に分け、保健予防課、福祉課、住民課、社会福祉協議会との情報交換会を行い、より充実した活動を進めたい。

## 今中野球部チャリティー闘牛収益金 137万1734円贈る 今帰仁中野球部OB会



大勢の観客を集めたチャリティー闘牛大会

「母校の子ども達によりよい練習環境を」とバット、イングマシーン購入費と防球ネット整備資金の造成を目的に今帰仁中学校野球部OB会(諸喜田茂政会長)の主催するチャリティー闘牛大会の収益金、百三十七万四千余りを今帰仁中学校(座間味彪校長)へ贈った。

同校では、早速その資金を活用し練習施設の整備が進められ、子供たちは、新しい環境でのびのびと部活動に励んでいる。同校野球部は、昨年七月の県大会でもベスト4の好成績を納めた強豪チーム。今年も六月の北部地区予選大会で優勝を



優勝旗を手にグラウンドを行進する今帰仁中ナイン

# 保健だより

## あせも・とびひの予防と手当

今年も蒸し暑い長い夏がやってきました。海や山のレジャーの楽しい季節ですが、乳幼児には、いろいろと故障しやすい時期でもあります。近所の子供や健診にくる子供達の手足を見ると湿疹が痒そうに赤くしているのが見られます。もともと乳幼児は、免疫や抵抗力が弱く、ことに細菌に対する抵抗力が弱いので、いろいろな病気にかかりやすいものです。

夏に多い子どものあせも・とびひの予防と手当についてまとめてみました。

- ◆ 手当
  - ①あせもの出来たところは、特に清潔にし、薬を付ける。
  - ②おできになると、時にはリンパ腺もはれて熱も出すこともあるので、医者に診てもらおう。



## ★★とびひ★★

- 虫さされ、引っ掻き傷、擦り傷の跡に、細菌(ブドウ球菌・容連菌)がはいると、皮膚がただれてジクジクして汁を出し、その汁が皮膚から皮膚へとつき広がっていきます。
- ☆ 予防
  - ①毎日お風呂に入り、皮膚を清潔にする。
  - ②爪は短く切る。
- ◆ 手当
  - ①清潔にし、引っ掻かないようにして広がるのを防ぐ。
  - ②広がらないうちに医者に診てもらい、薬を付ける。
  - ③ひどい時には、飲み薬をもらい、きちんと飲みます。



## みんなで楽しく健康づくり 健康がいちばん ゆいまーる健康づくり事業



村の主催する平成十二年度の「ゆいまーる健康づくり事業」が仲尾次区を皮切りに進められた。多くの区民を集めた仲尾次公民館では、第一回目のプログラムとして北山病院から理学療法士の金城二先生を迎え「膝と腰の痛みについて」の講話が行われた。



### 村長選挙・村議会議員補欠選挙 7月30日は投票日

## 「むらづくりにあなたの清き一票」

平成12年8月22日任期満了に伴う村長選挙と同時に村議会議員の欠員による補欠選挙が、来たる7月30日(日曜日)に投票を行うこととなります。

有権者の皆さんは村選挙管理委員会から郵送された入場券により指定された投票所で投票して下さい。

今回の村長及び村議会議員補欠選挙で、有権者として投票できるのは投票日までに満20歳に達する人(昭和55年7月31日以前に生まれた人)で、平成12年4月24日までに今帰仁村に住所を有する(届出)に至った人。なお、投票日現在に今帰仁村に住所を有しない場合は投票できません。

不在者投票、郵便による不在者投票等についてのくわしい問い合わせは村選挙管理委員会へ。

電話56-2101 (内線138)

### はかり定期検査のお知らせ

期日：平成12年8月4日(金)

午前9：30～14：30

場所：今帰仁村中央公民館 研修室

☆対象となるはかり

- ・商品の売買に使用するはかり
- ・病院、薬局などで使用している調剤用のはかり
- ・学校、保育所などで使用している身体検査用のはかり
- ・農水産物の売買、出荷のために使用するはかり

\*ただし、家庭用と表記されているはかり、取引又は証明に用いられないはかりについては対象外です。

\*種類、ひょう量によって検査手数料が異なります。

詳しくは

県計量検定所 ☎098-889-2775  
役場 経済課 56-2256

### 平成12年度

## 夏の青少年育成村民運動月間

すこやかに伸びよう伸びようこ羽の子

7月1日～8月31日

### 母子及び父子家庭等医療費助成事業

#### ○目的

母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るための事業である。

#### ○対象者

村内に住所を有し、医療保険に加入している下記の方が対象となる。

- 母子家庭の母と児童
- 父子家庭の父と児童
- 養育者が養育する父母のない児童

#### ○手続方法

下記の書類をそろえ、役場福祉課で申請してください。

- ①戸籍謄本 ②住民票謄本
- ③所得証明書 ④健康保険証
- ⑤印鑑

※詳細はお問い合わせください

☎56-2101 (内線139)

7月は現況届の月です。

現況届は毎年1回母子及び父子家庭等医療費助成受給者が出す届です。

現況届の内容は、主に前年の所得状況と家庭内の状況に変動がないかを確認し、引き続き対象者であるか否かを判断するために行うものです。

この届を出す時、新しい受給者証の交付及び8月以降の医療費助成を受けることができますので、必ず提出してください。

なお届は下記の日程で、役場福祉課で受付しますので、健康保健証、印鑑をご持参ください。

日時	午前9時～午後4時
7月13日(木)	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根
7月14日(金)	玉城、呉我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利

### 村社会福祉協議会へ

○今帰仁中学校・生徒会より村社会福祉のため募金活動で集めた五万八千五百九十九円

○内間繁さん(諸志七十)より妻、常子様の香典返しとして十万円

○松田苗さん(仲宗根二九六)より夫、松田徳信様の香典返しとして十万円

○仲宗根正則さん(大里村字稲嶺二二二七二八五)より母、マツ様(今泊三一九四)の香典返しとして十万円

### 村育英会へ

○内間繁さん(諸志七十)より妻、常子様の香典返しとして十万円

\*芳志ありがとっせいでました。

平成12年 10月1日(日) 国勢調査

詳しいお問い合わせは今帰仁村教育委員会まで ☎0980(56)2645

インターネット講座	温故知新講座(明治維新編)	夏休み親子名画劇場
ガーデニング講座	初心者のゴルフ教室	なつかしの名画劇場
カラオケ教室	アートフラワー教室	ふれあい塾

今年は9種類のプログラムを用意しました。皆様の申し込みをお待ちしております。

## 募集 中央公民館講座

あまから くまから 知得する 情報

### 第一一七期青年隊員募集

募集人員/百二十名  
募集期間/六月二日～八月二十五日まで

応募資格/①義務教育を終了した満二十五歳までの若者。②心身健全で共同生活を守りつづける者  
訓練期間/平成二二年九月二十九日(金)～平成二三年三月二六日(金)

必要経費/一九一、五五〇円(入隊費・食費・共同購入費含む)  
▼詳細は協会へお問合せ下さい。お問合せ/ (株)沖縄産業開発青年協会 ☎0980-5312118

沖縄サミット期間中 7/21(金)～7/24(月) 交通規制に御協力を!!

サミット開催への協力を通して、ウチナーンチュウの温かなもてなしの心をしっかり伝えたいね。

### 福祉課からのお知らせ

平成12年4月1日より介護保険制度が施行され一定の介護度に認定されなければ、福祉サービスを受けられない状況が出てまいりました。そこで、おおむね自立の方を対象に下記の事業を計画致しました。

以前に福祉サービスを利用していたが、要介護認定で自立と判定されサービスが受けられなくなった方等、また、現在自立の方が要介護の状態にならないための予防策として、下記の事業を実施することになりました。

#### 高齢者配食サービス事業

目的…配食サービスを提供することによって、高齢者の食生活のバランスを確保するとともに、その家族の負担の軽減をはかる。

事業内容…栄養のバランスのとれた食事を調理し、訪問の際、利用者の安否を確認し、健康状態に異状のあった場合は関係機関へ連絡等を行なう。

利用対象者…村内に居住するおおむね65歳以上の方のうち高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯並びに身体の障害により調理が困難な方

利用料…1食につき350円

#### 高齢者生きがい活動支援通所事業

目的…高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進を目的とし、社会的孤立の解消及び自立生活の助長を図る。

事業内容…家に閉じこもりがちな一人暮らし老人等に対し、スポーツ活動や趣味等をプログラムに取り入れた通所型の事業です。

利用対象者…村内に居住するおおむね60歳以上のひとり暮らし老人等。

場所…プログラムの内容に応じて、色々な施設を活用し、事業を実施します。

利用料…1回の利用につき300円

お問合せ 役場福祉課 老人福祉担当 ☎56-2101 (内線140)



7月/文月

1 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
2 日	
3 月	○村社年ソフトボール大会 (運動公園) 8日まで ○健康相談 (9:00~12:00 保健センター)
4 火	
5 水	○区長会 (14:00~ 2階会議室) ○リハビリ教室 (保健センター)
6 木	○ゆいまー健康づくり事業 (仲尾次)
7 金	○DPT予防接種 (保健センター)
8 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○ムラ・シマ講座 (9:00~歴史文化センター)
9 日	○村PTAバレーボール大会 (9:00~村民体育館) ○美島・沖縄2000年サミット・グリーンアップ作戦 ○子ども会ジュニアリーダー研修会 (9:00~村民体育館)
10 月	○健康相談 (9:00~12:00 保健センター)
11 火	○栄養勉強会「骨とカルシウム」(15:00~保健センター)【無料】 ○一般水泳教室 (18:00~村民プール)~14日まで ○ママ教室【予防接種について】(保健センター)
12 水	○リハビリ教室 (保健センター)
13 木	
14 金	○健康相談 (9:00~11:00 保健センター) ○村老連グランドゴルフ大会 (9:00~運動公園)
15 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
16 日	○村青少年ミニバスケットボール大会 (9:00~村民体育館)
17 月	○健康相談 (9:00~12:00 保健センター) ○ゆいまー健康づくり事業 (与那嶺)
18 火	○DPT予防接種 (保健センター)
19 水	○区長会 (14:00~ 2階会議室) ○無料法律相談、無料行政相談 (10:00~16:00 コミセン) ○ゆいまー健康づくり事業 (古宇利)
20 木	○海の日

21 金	○九州沖縄サミット (~23日まで)
22 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
23 日	
24 月	○健康相談 (9:00~12:00 保健センター)
25 火	○村長選挙村議会議員補欠選挙告示 ○村長選挙村議会議員補欠選挙不在者投票 (~29日まで)
26 水	○村老連ゲートボール大会 ○公民館講座 (初心者のためのゴルフ教室) 第1回目 ○ゆいまー健康づくり事業 (渡喜仁)
27 木	○デイケア
28 金	○健康相談 (9:00~12:00 役場前)
29 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
30 日	○村長選挙・議会議員補欠選挙
31 月	○健康相談 (9:00~12:00 保健センター)

8月/葉月

1 火	
2 水	○わんぱく自然探検塾【水泳教室】(教育委員会)
3 木	○公民館講座 (初心者のためのゴルフ教室) 第2回目 ○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
4 金	
5 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
6 日	○村球格技大会 (9:00~ 村民体育館ほか)
7 月	○区長会 (14:00~ 2階会議室) ○健康相談 (9:00~12:00 保健センター)
8 火	○麻しん予防接種もれ者 (保健センター)

編集後記

七月二十一〜二十三の日程でいよいよ九州・沖縄サミットがはじまります。関係各国首脳はもちろん、それ以上に世界各地から多くのジャーナリストや報道関係者が沖縄を訪れます。琉球王国時代、客人を広く受け入れた先人たちの寛容な気持ちを見習い、笑顔で「ウエルカム」(いらっしやい)と温かく迎えたいもの。

■以前、某新聞社のアンケートでウチナーンチュのサミットに期待するものとはという問い掛けに、やはり「基地の現状を見てもらい、基地の早期撤去」が一番の答えでした。

■それは、「平和で安らぎのある住み良い沖縄」を望み、期待する県民の強い思いの表れであり、当然の結果といえるでしょう。

■平和は望むだけでは実現せず、創りだしていくものだと いわれます。平和な社会を築くため一人ひとりの努力が今を生きる私達にできる大切なことでは・・・。